

乳幼児と健康

種 類	実施日	受付時間	場 所	対 象	
健康診査	4か月児	23日(水)	13:45~14:15	保健センター	平成22年10月生まれ
	1歳6か月児	4日(金)	13:00~13:30		平成21年7月生まれ
	3歳児一般	1日(火)	13:00~13:30		平成19年8月生まれ
	2歳児歯科	9日(水)	9:00~9:45		平成20年9月生まれ
	3歳児歯科	9日(水)	13:00~13:30		平成20年1月生まれ
健康相談	すくすく歯っぴい	22日(火)	13:00~13:30		平成22年2月生まれ
	乳幼児健康相談	22日(火)	14:00~15:00		希 望 者
	発達相談	要予約	お子さんの行動や発達などの相談		
	ことばの相談	要予約	発音などのことばの相談		
遊びの教室	たんぼぼの会 (親子運動遊び)	19日(土)	13:30~13:40		のさかアリーナ 文化ホール

こんにちは赤ちゃん訪問…生後2~4か月のお子さんのいる家庭を乳児訪問員が訪問し、子育てに関する情報の提供や相談を行います。
4か月児健診時にお祝いとして、こんにちは赤ちゃん給付金(匝瑳共通商品券2万円相当)をお渡しします。
なお、給付金事業は平成22年度をもって終了します。

☎健康管理課☎73-1200

予防接種

種 類	実施日	受付時間	場 所	対 象	
集団予防接種	ポリオ	18日(金)	13:30~14:15	保健センター	生後3か月~7歳6か月未満で、1回目と2回目の人
個別予防接種	三種混合 B C G	通常の診察時間 (一部指定曜日) (・時間あり)	指定医療機関	平成22年11月生まれ(生後3か月から7歳6か月未満に4回接種)	
	麻しん・風しん混合(MR)第1期			平成22年11月生まれ(生後3か月から6か月未満)	
	麻しん・風しん混合(MR)第2期			平成22年2月生まれ(生後12か月から24か月以内)	
	麻しん・風しん混合(MR)第4期			平成16年4月2日から平成17年4月1日生まれ	
	日本脳炎1期初回			平成4年4月2日から平成5年4月1日生まれ 平成20年2月生まれ(3歳から7歳6か月、または9歳以上13歳未満で1期未接種の人)	

持参する物…①母子健康手帳②予診票

☎健康管理課☎73-1200

※BCG接種は生後6か月になるまでに受けてください。

※麻しん・風しんワクチンは必ず受けましょう(麻しんは発症すると重症になることが多いです)。

※麻しん・風しん混合(MR)ワクチン1期は、2歳の誕生日を過ぎると自費になります。

※4歳から7歳6か月までの人で日本脳炎1期の予防接種を希望する人、または9歳以上13歳未満の人で日本脳炎1期(3回)が未完了で1期の予防接種を希望する人は、健康管理課までお問い合わせください。

交流のひろば

区 分	実施日	時 間	場 所(問い合わせ)
つどいの広場 (親子同士の交流 子育て相談)	たんぼぼ	月、水、金	旧八日市場幼稚園米倉分園(たんぼぼ) 野栄福祉センター2F(つくし) (福祉課☎73-0096)
	つくし	火、水、木	
ドリームキッズ(本の読み聞かせ)	26日(土)	10:30~11:00	のさか図書館おはなしのへや (若林幸恵☎67-5965)
園庭開放(それぞれの園で企画があります)	水曜日	10:00~11:00	八日市場保育所☎72-0728
	土、日曜日以外	10:00~11:00	豊和保育所☎74-0344
	2日(水)、16日(水)	10:00~11:00	吉田保育所☎72-0668
	水曜日	10:00~11:00	豊栄保育所☎72-0676
	3日(木)、22日(火)	10:00~11:30	椿海保育園☎72-2323
	8日(火)	10:00~11:30	共興保育園☎72-4400
	10日(木)、17日(木)、24日(木)	9:30~11:30	須賀保育園☎72-2312
	10日(木)、24日(木)	9:30~11:00	平和保育所☎73-1544
	火曜日	9:30~11:00	匝瑳保育園☎74-0123
	水曜日	9:30~11:00	東保育園☎67-5150
	木曜日	9:30~11:00	栄保育園☎67-2872
	金曜日	9:30~11:00	のさか幼稚園☎67-4633
	10日(木)、21日(月)	14:00~17:00	あかしあ幼稚園☎73-1515
みんなの広場(親子で遊ぼう)	10日(木)	9:30~11:00	あかしあ幼稚園☎73-1515
ふれあい保育(園児と交流・行事参加)	17日(木)	10:00~11:30	共興保育園☎72-4400
にこにこ交流会(園児と交流・行事参加)	24日(木)	10:00~12:00	東保育園☎67-5150
体験保育(予約必要)	14日(月)~18日(金)	9:30~11:30	平和保育所☎73-1544



◆外科・消化器病棟の特色

消化器(食道から肛門まで)の病気や、肝臓や胆のう・すい臓などの診断のための検査や薬剤治療、手術療法の必要な患者さんを受け入れている病棟です。がんの手術をした後、抗がん剤治療を行うため定期的に入院される人もいます。

術後の傷の痛みも少なく体にやさしい術式です。

当病棟は医師も看護師も『受け持ち制+チームケア』を導入しています。もし入院が必要な状態になったら、主治医・受け持ち看護師に気兼ねなくご相談ください。



◆術後の合併症予防の重要性

最近75歳以上の高齢者で手術を希望する人も多く、術後の合併症を予測した上で、早期離床を進めるには本人、家族の理解を得ることがポイントになります。

術後、長期間体を動かさずに寝ている状態が続くと、足の静脈に血のかたまりができること(血栓症)があります。それが突然動き出すことで、命にかかわる合併症につながることもあります。血栓症を予防するためには手術した翌日から起き上がり、ベッドから離れ歩き始めることが大切です。ベッド上でも足のストレッチや運動を進めていきます。

また、術後の肺炎などの合併症を予防するためにも、早期から起き上がり、肺を広げていくことが大切です。

ぬくもりの郷に獅子舞登場!



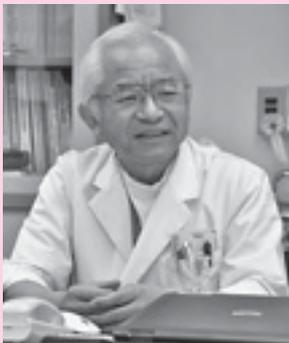
獅子舞の登場に拍手喝采!

市民病院に併設されている介護老人保健施設「そうさぬくもりの郷」では、病院を退院した患者さんの早期在宅復帰を目指す一方で、利用者の方々のリフレッシュのため定期的にイベントなどを行っています。1月20日には「新春のつどい」が行われ、職員有志による華麗な日本舞踊や手作りの獅子舞を披露。利用者からは「素晴らしかった」「来年もやってほしい」などの声が聞かれ、楽しいひとときとなりました。

術後の離床は日にち単位の表を使い、看護師と一緒に廊下歩行(写真)などを行います。計画的な術後運動は体力の回復を促し、早期退院の近道にもなります。

病気と治療あれこれ

肝がんを制圧するために



市民病院院長
菊地紀夫

日本では年間35,000人が肝がんで亡くなっています。肝がんの原因は図で見るようにC型肝炎が80%、B型肝炎が10%ですので、実に9割は肝炎ウイルスが関係しています。

2008年4月1日よりB型とC型肝炎のインターフェロン(ウイルスの増殖を抑える)治療に対する医療費助成がスタートしました。2010年4月1日からはB型肝炎の核酸アナログ製剤による治療も対象になり、それまで自己負担額が月額3万円の人が1万円に、月額5万円だった人は2万円に軽減されました。

助成を受けるには千葉県から交付される「肝炎インターフェロン又は核酸アナログ治療受給者証」が必要です。受給者証の申請は保健所にします。交付申請書、医

師の診断書、納税証明書などが必要ですので、海匝保健所か八日市場地域保健センターにお問い合わせください。

インターフェロンによる治療はウイルスの型や量によって、24週、48週、72週間です。核酸アナログ治療は1年ごとに更新して続けます。肝炎の治療をきち

んと行って進行を食い止めることが肝がんを予防することになります。せっかくの助成制度ですので、賢く利用して肝がんから身を守ってください。

